

米澤穂信と古典部



角川書店

[米澤穂信と古典部_下载链接1](#)

著者:米澤 穂信

出版者:KADOKAWA

出版时间:2017-10-13

装帧:单行本

isbn:9784041060513

新作短編も収録!人気作家とともに歩んだ〈古典部〉のすべてがここに!

ある日、大日向が地学講義室に持ち込んだのは、鎬矢中学校で配られていた「読書感想の例文」という冊子。盛り上がる一同に、奉太郎は気が気でない――。

書き下ろし新作短編「虎と蟹、あるいは折木奉太郎の殺人」の他、古典部メンバー四人の本棚、著者の仕事場や執筆資料も初公開!

『氷菓』以来、米澤穂信と一五年間ともに歩み、進化を続けている〈古典部〉シリーズについて「広く深く」網羅した必読の一冊。

【CONTENTS】

Interview 〈古典部〉シリーズ15年のあゆみ

〈古典部〉書き下ろし短編「虎と蟹、あるいは折木奉太郎の殺人」

対談集――北村薫、恩田陸、綾辻行人、大崎梢

著者による〈古典部〉シリーズ全解説

さらにディープな〈古典部〉隠れネタ大公開!

米澤穂信に30の質問 読者編/作家、声優、漫画家編

あなたの本棚見せてください! 古典部メンバー4人の本棚大公開

お仕事場拝見 2017年

『いまさら翼といわれても』刊行密着レポート!

米澤穂信のマイルストーン

講演録 物語のみなもと

門外不出の〈古典部〉ディクショナリー

作者介绍:

米澤 穂信

1978年岐阜県生まれ。2001年、『氷菓』で第5回角川学園小説大賞ヤングミステリー&ホラー部門奨励賞を受賞しデビュー。11年『折れた竜骨』で日本推理作家協会賞、14年『満願』で山本周五郎賞を受賞。『満願』は同年の年間ミステリランキングで三冠をとるなど、話題を呼んだ。近著に『王とサーカス』『真実の10メートル手前』『いまさら翼といわれても』などがある。

目录:

[米澤穂信と古典部_下载链接1](#)

标签

米泽穗信

日本推理

日系推理

日本文学

日本

文芸

评论

补一下】四人组的书架很有趣，新短篇里折木羞耻的样子太可爱了！其他都是收录的访谈……敲碗等古典部新作

折棒真可爱啊啊啊

古典部前因始末和周边后续作品的相关介绍，角川很良心了

故事比较美好，挺喜欢的，安利

[米澤穗信と古典部_下载链接1](#)

书评

[米澤穂信と古典部_ダウンロード1](#)